

一 會情辭告及事業辭告

於此旅衣本開眼之辭情之善惡ヤレニ專マ聖ム
 テハ其後ハ國親愛國事業ヲ圖査照見チ一ノハイ子來陣ヤル
 來ハシキ國親愛國會ヲ日本ハ發願報問ハ開眼ハ熱望イテハ
 子息ハシト開眼ハ成ルテロヤロイマ爾時ハナハシテ又
 難送ハ式策ニ出シテロヤロイ其結果イニテ國內ハニ子國親
 谷國ハ日本商品ハ發出ニ難抵ニテ今利益ヲ圖得ハ朝運マ高ク驕
 子ハテマハイ更變ニテ呈ム。
 資金イ發願報問取見ニ對ハ發願報問ハ、熱望マテリ不五強奪ニ對ハ
 スルロイニ關心シテ、要スルニ烟米マ日本ハ、商業家ハ
 烟米產業品ハ非常ニ貴重イ烟米マ受ハ谷國共日本商品マ難送
 日本商品ハ景況異常ナル様マ以テ世界各國市縣ニ發出ハ英米其
 ニ一開眼ニ於キ大要込ハ、成キ意見マ難ハ、市 太 強
 國親愛國會ヲ發願報問取見ニ對ハ、熱望マテリ不五強奪ニ對ハ

國親愛國會大政支所

財團法人協同會大政支所

二 議 事

(1) 大會議題實現ニ關スル件

別紙報告書ノ通り説明承認可決ス
 本件ニ關シ坂本孝三郎其他ヨリ組合政治委員會ハルーズナリト
 難詰スル處アリ之ヲ對シ米窪書記長ヨリガンハ相當重要性ヲ有
 本會決議事項ニ對シテハ濱田議長等上京シ内務大臣並總理大臣
 (代理)ニ面會交渉シタル處期待ニ副ウ様努力スル旨答弁アリ
 タル然ルニ勞動組合法制定ノ件外八項目何レモ今回ノ議會決
 提出サレテ居ナイ等ハ團體ヲ參加セシメナイ方針デアリ然シ全
 體内長業ノ自由労働者ハ參加ヲ勸誘スルコトニナツテ居ル
 之レハ議會ノ協賛ヲ經ナケレバナラヌ問題デアリ關係者各
 ル資本家ノ同意ヲ最モ必要トスル建前カラ提出サレナカツタ
 ノト思ハル故ニ内務省ヲ迫リ近ク内務大臣主權ノ下ニ勞資並
 學者ト懇談會ヲ開キ其實現ニ邁進スベキ方策ヲ探ルコトガ妥當